

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
「U.S.A.」でリズム打ち ～みんなが参加できるリズム表現～	高	音楽 1、2 年 I グループ (音楽)	谷 めぐみ

<ねらい>

- ①リズム譜を見てリズムを正確に捉えることができる。
- ②友達といろいろな楽器で合奏する楽しさを味わう。

<内容>

4つのリズムパターン譜を作成し、それぞれのパターンごとに担当する楽器を設定した。

- ①タンバリン ②ウッドブロック ③マラカス ④トライアングル
- それぞれのリズムを手拍子等で習得した後に、生徒が数人ずつ楽器で担当する。教師が番号(「①番」「②③番」)などと曲中で指示を出し、生徒が演奏する。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

この取組の前に、旋律の一部分を鍵盤ハーモニカで練習した。その際に、少し難しいと感じて気持ちを向けにくい生徒もいたが、打楽器ならできると自信をもって臨める生徒も多く、楽しみながら活動に参加できていた。鍵盤ハーモニカ演奏とも合わせて、合奏の形を充実させることができた。

